

ちゅうなん

No.45 平成29年7月～9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **333社**(回答率97.4%)

県南西部 123社
県中南部 210社

今期の実績

業況判断D.I.は△11.0とやや後退!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△23.1(前期比△1.8)、県中南部が△3.9(同△3.4)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△18.0(前期比△6.4)と低下するなか、原材料・仕入価格は15.8(同+1.4)と上昇し、収益については△19.7(同△2.2)と停滞しています。設備投資実施企業の割合は11.4%。なお、設備の状況は△1.9(同△3.8)と、製造業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△10.0(同△4.9)と、製造業、卸・小売業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△4.3(前期比△2.4)と低下するなか、原材料・仕入価格は17.0(同+1.5)と上昇し、収益については△6.2(同△0.9)と足踏み状態が続いています。設備投資実施企業の割合は7.3%。なお、設備の状況は△3.6(同+2.9)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられ、人手過不足は△15.3(同△0.9)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△5.2の見通し!

来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.4(今期比+5.7)、県中南部2.0(同+5.9)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

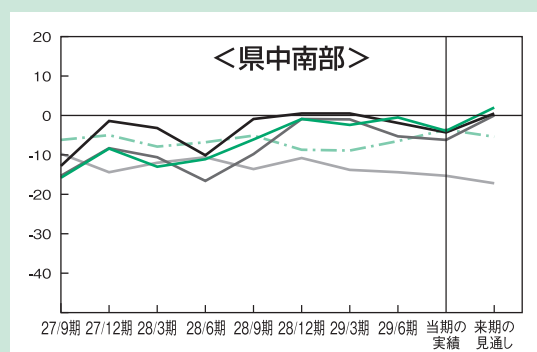
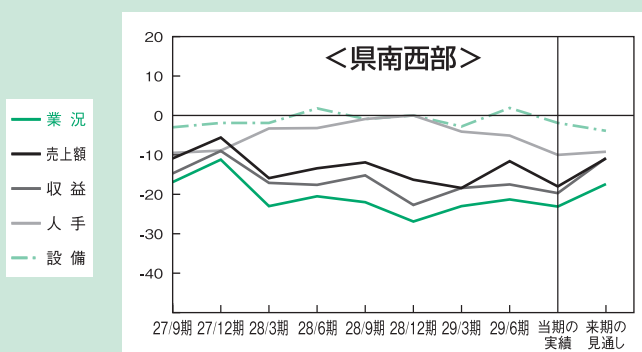
■県南西部

売上額は△10.9(今期比+7.1)、収益は△10.8(同+8.9)と上昇する見通しとなり、業況は卸・小売業、サービス業、建設業で今期より回復する見通しとなっています。

■県中南部

売上額は0.5(今期比+4.8)、収益は0.0(同+6.2)と上昇する見通しとなり、業況は全業種で今期より回復する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
1.5

予想業況判断D.I.
3.1

回答企業 66社 (回答率98.5%)
県南西部 24社 / 県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は $\Delta 4.3$ (前期比+16.5)と大幅に改善し～

各D.I.は、売上額4.2(前期比+8.4)と上昇するなか、収益についても $\Delta 4.2$ (同+8.3)とマイナス域ながらも上昇しています。原材料・仕入価格は13.6(同 $\Delta 0.7$)と上昇感が残るなか、販売価格については $\Delta 16.7$ (同 $\Delta 8.0$)と落ち込んでいます。人手過不足は $\Delta 16.7$ (同 $\Delta 7.6$)と不足を示し、前期比残業時間は4.2(同+4.2)と増加しています。設備の状況は $\Delta 4.2$ (同 $\Delta 8.4$)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.7%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は $\Delta 8.7$ (今期比 $\Delta 4.4$)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比 $\Delta 4.2$)と低下するも、収益については4.2(同+8.4)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は18.2(同+4.6)と上昇する見通しのなか、販売価格についても $\Delta 4.2$ (同+12.5)と回復の兆しが見える見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.5%です。

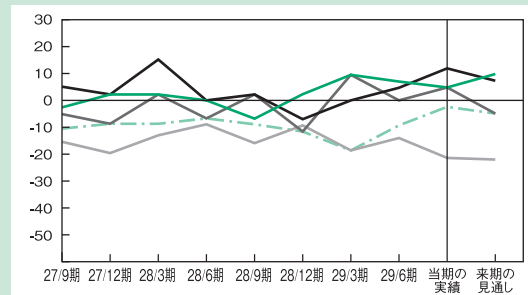
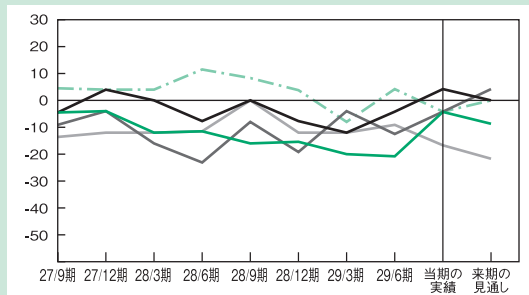
■県中南部

業況判断D.I.は4.8(前期比 $\Delta 2.2$)と安定して推移!

各D.I.は、売上額11.9(前期比+7.2)、収益4.8(同+4.8)と、ともに上昇しています。原材料・仕入価格は21.4(同+2.8)と上昇するなか、販売価格については $\Delta 4.8$ (同 $\Delta 9.5$)とマイナスに転じています。人手過不足は $\Delta 21.4$ (同 $\Delta 7.4$)と不足を示すも、前期比残業時間は $\Delta 4.8$ (同 $\Delta 4.8$)と減少しています。設備の状況は $\Delta 2.4$ (同+6.9)と不足を示し、設備投資実施企業割合は13.6%となっています。

予想業況判断D.I.は9.8(今期比+5.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.3(今期比 $\Delta 4.6$)とプラスを維持するなか、収益については $\Delta 4.9$ (同 $\Delta 9.7$)と後退する見通しとなっています。原材料・仕入価格は17.1(同 $\Delta 4.3$)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については $\Delta 2.4$ (同+2.4)と小幅な改善にとどまる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.6%です。



卸・小売業

業況判断D.I.
 $\Delta 29.3$

予想業況判断D.I.
 $\Delta 21.6$

回答企業 77社 (回答率96.3%)
県南西部 35社 / 県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は $\Delta 31.4$ (前期比 $\Delta 11.4$)と後退!

各D.I.は、売上額 $\Delta 32.4$ (前期比 $\Delta 14.8$)、収益についても $\Delta 37.1$ (同 $\Delta 8.5$)と、ともに後退しています。原材料・仕入価格は14.3(同 $\Delta 0.4$)と上昇感が根強いなか、販売価格については $\Delta 8.6$ (同 $\Delta 2.7$)と低下しています。人手過不足は $\Delta 14.7$ (同 $\Delta 9.0$)と不足を示すも、前期比残業時間は $\Delta 14.7$ (同+2.9)と減少傾向が続いています。設備の状況は0.0(同+2.9)と適正を示し、設備投資実施企業割合は11.8%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は $\Delta 22.9$ (今期比+8.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額 $\Delta 15.6$ (今期比+16.8)、収益についても $\Delta 17.6$ (同+19.5)と、ともにマイナス域ながらも大きく改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は8.8(同 $\Delta 5.5$)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格についても $\Delta 2.9$ (同+5.7)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は6.1%です。

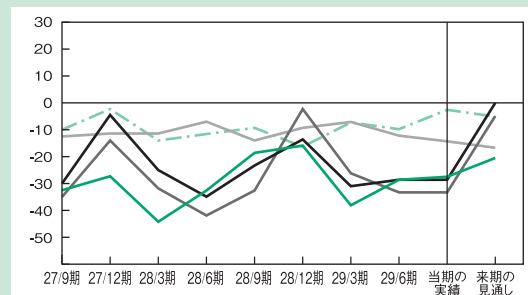
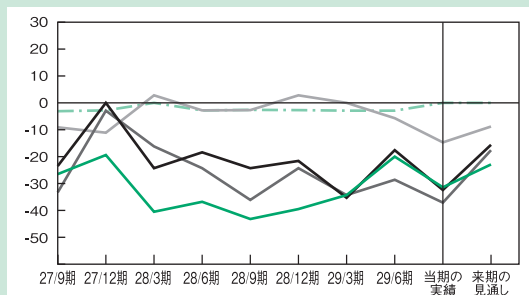
■県中南部

業況判断D.I.は $\Delta 27.5$ (前期比+1.1)と停滞!

各D.I.は、売上額 $\Delta 28.6$ (前期比 ± 0.0)、収益についても $\Delta 33.3$ (同 ± 0.0)と、ともに停滞しています。原材料・仕入価格は26.2(同+4.8)と上昇するなか、販売価格については2.4(同 ± 0.0)と前期並みに推移しています。人手過不足は $\Delta 14.3$ (同 $\Delta 2.1$)と不足を示すも、前期比残業時間は $\Delta 2.4$ (同 $\Delta 7.2$)と減少しています。設備の状況は $\Delta 2.6$ (同+7.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は2.7%となっています。

予想業況判断D.I.は $\Delta 20.5$ (今期比+7.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+28.6)、収益についても $\Delta 4.9$ (同+28.4)と、ともに大幅に改善する見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.0(同 $\Delta 4.2$)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格についても9.8(同+7.4)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は2.7%です。



サービス業

業況判断D.I.
△11.3

予想業況判断D.I.
△1.6

回答企業 63社(回答率98.4%)
県南西部 23社/県中南部 40社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△31.8(前期比△13.6)と悪化!

各D.I.は、売上額△21.7(前期比△8.1)、収益についても△26.1(同△11.8)と、ともに後退しています。原材料・仕入価格は27.3(同+2.3)と上昇するなか、販売価格は△4.5(同+5.0)と回復に遅れがみられます。人手過不足は0.0(同+9.1)と適正を示すも、前期比残業時間は4.3(同+4.3)と増加しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は13.6%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△18.2(今期比+13.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.6(今期比+8.1)と上昇する見通しのなか、収益についても△18.2(同+7.9)と向上見通しとなっています。原材料・仕入価格は23.8(同△3.5)と上昇感が強い見通しのなか、販売価格については△4.8(同△0.3)と足踏み状態が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は17.4%です。

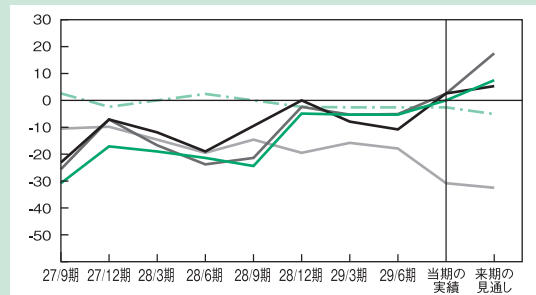
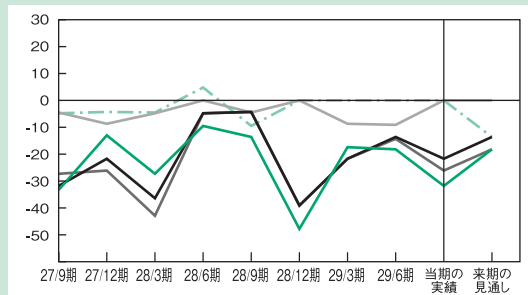
■県中南部

業況判断D.I.は0.0(前期比+5.3)と悪化!

各D.I.は、売上額2.6(前期比+13.4)、収益2.5(同+7.6)と、ともに上昇しています。原材料・仕入価格は9.4(同+2.7)と上昇するなか、販売価格については△2.6(同+2.8)とマイナス域ながらも改善しています。人手過不足は△30.8(同△12.9)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.6(同△10.3)と減少しています。設備の状況は△2.6(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.3%となっています。

予想業況判断D.I.は7.5(今期比+7.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額5.3(今期比+2.7)と向上見通しのなか、収益についても17.5(同+15.0)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は6.3(同△3.1)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については0.0(同+2.6)と改善する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.3%です。



建設業

業況判断D.I.
△7.0

予想業況判断D.I.
△1.4

回答企業 72社(回答率97.3%)
県南西部 25社/県中南部 47社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△28.0(前期比±0.0)と足踏み状態続く!

各D.I.は、売上額△24.0(前期比△16.0)と低下するなか、収益についても△12.0(同+0.5)と停滞しています。原材料・仕入価格は16.7(同+4.2)と上昇するなか、販売価格についても0.0(同+4.2)と上昇しています。人手過不足は△8.0(同△12.2)と不足を示し、前期比残業時間は8.0(同+8.0)と増加しています。設備の状況は△4.0(同△12.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は11.5%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+8.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△16.0(今期比+8.0)と上昇する見通しのなか、収益については△12.0(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。人手過不足は△12.0(同△4.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は12.0%となっています。

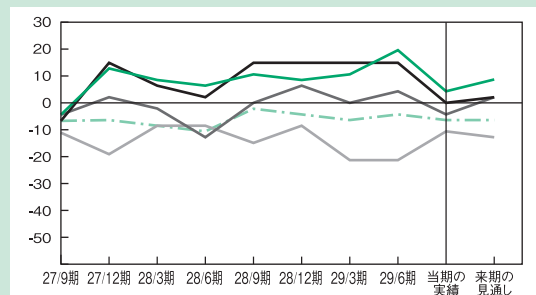
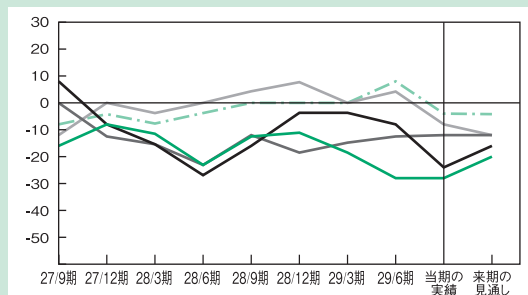
■県中南部

業況判断D.I.は4.3(前期比△15.3)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△14.9)と低下するなか、収益については△4.3(同△8.6)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は22.7(同+2.2)と上昇するなか、販売価格についても6.8(同+2.4)と上昇しています。人手過不足は△10.6(同+10.7)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同+4.3)と適正を示しています。設備の状況は△6.4(同△2.1)と不足を示し、設備投資実施企業割合は6.7%となっています。

予想業況判断D.I.は8.7(今期比+4.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.1(今期比+2.1)と上昇する見通しのなか、収益についても2.1(同+6.4)と上昇する見通しとなっています。人手過不足は△12.8(同△2.2)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は11.1%となっています。



不動産業

業況判断D.I.
△5.5

予想業況判断D.I.
△1.8

回答企業 55社 (回答率96.5%)
県南西部 16社 / 県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△12.5(前期比+6.3)とやや上向く!

各D.I.は、売上額△6.3(前期比+6.2)、収益△6.7(同+5.8)と、ともにマイナス域ながらも明るさが見えています。仕入価格は0.0(同±0.0)と安定して推移するなか、販売価格については0.0(同+7.7)と上昇しています。資金繰りは0.0(同+6.3)と改善しています。人手過不足は△7.1(同±0.0)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同△8.3)と適正を示しています。

予想業況判断D.I.は△12.5(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△6.3(今期比±0.0)、収益についても△6.7(同±0.0)と、ともに今期並みに推移する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、いずれも安定して推移する見通しとなっています。

■県中南部

業況判断D.I.は△2.6(前期比△5.2)と後退!

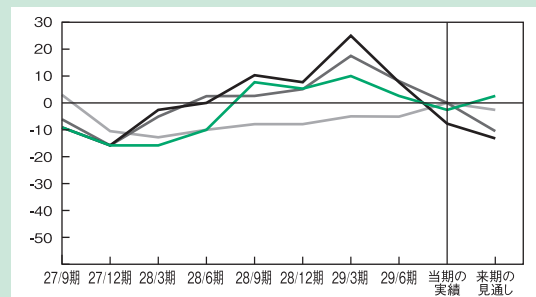
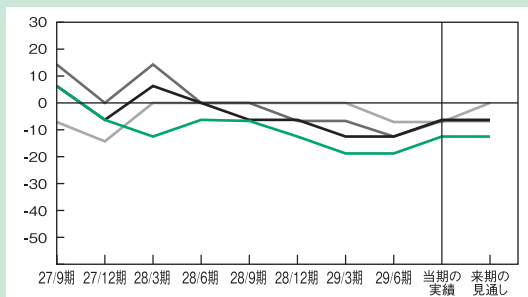
各D.I.は、売上額△7.7(前期比△15.4)、収益についても0.0(同△8.1)と、ともに後退しています。仕入価格は0.0(同△5.9)と低下するなか、販売価格についても△13.5(同△4.9)と足踏み状態が続いています。資金繰りは10.5(同±0.0)と安定しています。人手過不足は0.0(同+5.1)と適正を示すも、前期比残業時間は5.1(同△2.6)と増加傾向が続いています。

予想業況判断D.I.は2.6(今期比+5.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額△13.2(今期比△5.5)、収益についても△10.5(同△10.5)と、ともに落ち込む見通しとなっています。仕入価格は2.9(同+2.9)と上昇する見通しのなか、販売価格については△13.5(同±0.0)と停滞する見通しとなっています。

今期の実績

来期の見通し



調査員のコメントから

- 4月から年末にかけては例年通り売上が増加するが、仕入価格がやや上昇していることにより、今後の収益面に影響が出そうである。(食料品製造業: 県中南部)
- 原油価格が比較的安定しているため、仕入価格が安定。資金繰りはうまくいっている。(木材・建築材料小売業: 県南西部)
- 野菜の仕入値の高騰により、収益が減少傾向。(飲食店: 県南西部)
- お盆の時期は菓子折りの需要が高く、良く売れた。また、設置している自動販売機の売上も伸びている。(食料品小売業: 県中南部)
- 得意先を確保しているが、人員不足により対応しきれない状況。(その他のサービス業: 県中南部)
- 新築戸建ての請負もあったが、今年は小口のリフォームの受注が多く、売上が伸びず粗利率も良くないため、資金繰りに苦しんでいる。(総合工事業: 県中南部)
- 天候不良により工期延長を余儀なくされており、売上代金の回収がずれこんでいることから、資金繰りを圧迫している。(職別工事業: 県中南部)
- 販売が少ない分、仲介に尽力。収益確保に努めている。(建売業・土地売買業: 県南西部)
- 売上高が減少気味のため、収益もそれに伴い減少している。販売価格も下降しているため、今後が気がかりである。(貸事務所・土地賃貸業: 県中南部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成29年9月1日～平成29年9月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>